

TA-DA7000ES

接続・設定ガイド

この接続・設定ガイドでは、スーパーオーディオCD/CDプレーヤー、DVDプレーヤー / “プレイステーション 2”、テレビ、スピーカー、サブウーファーを接続して、マルチチャンネル音声を楽しむときのつなぎかたの例を説明しています。その他の機器のつなぎかたについて詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

* “プレイステーション 2” は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

スピーカーを設置する

スピーカー、他機と接続する

接続の最後に電源コードをつなぐ

スピーカーの設定をする

他機の設定をする

スピーカーを接続する

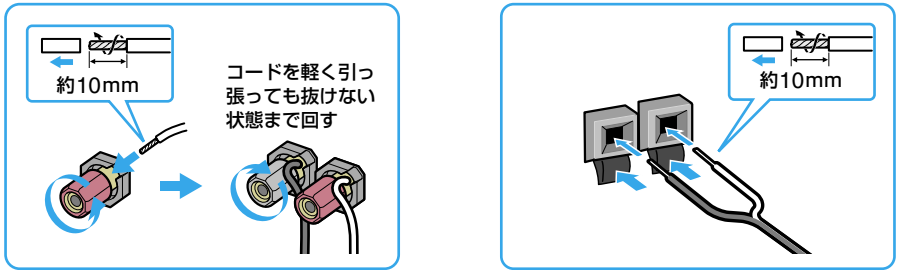
お手持ちのスピーカーの数と種類に合わせて、必要なスピーカーを接続してください。

スピーカーコードについて

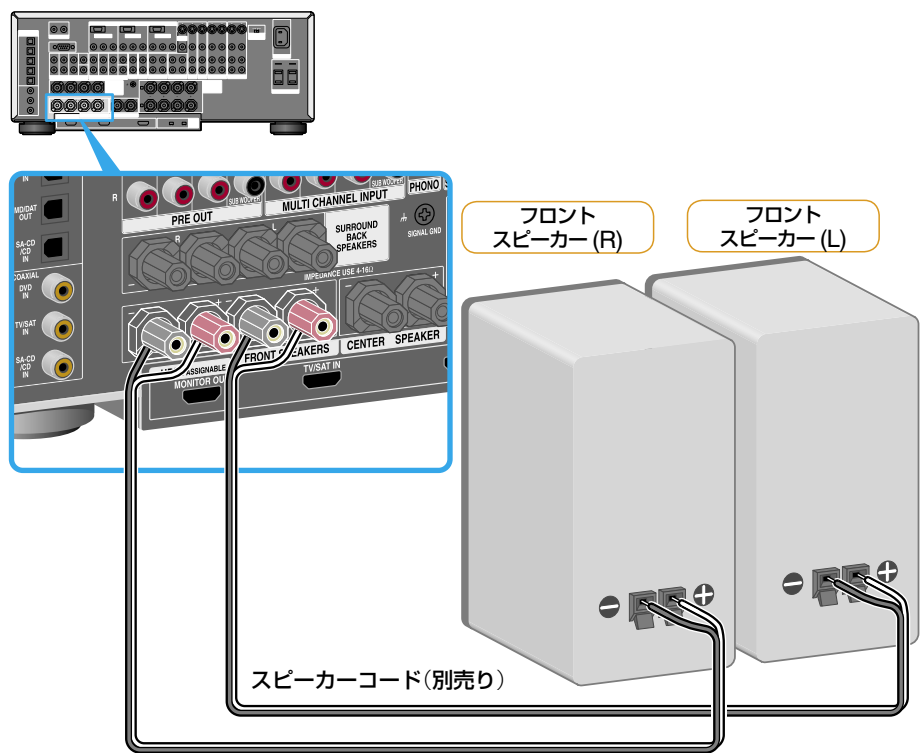
- スピーカーコードは部屋の広さに合わせて必要な長さのものをご用意ください。
- スピーカーコードはコードに文字、線などがある方を－（マイナス）側に接続するなど決めておくと、＋と－を間違わずに接続できます。

スピーカー端子について

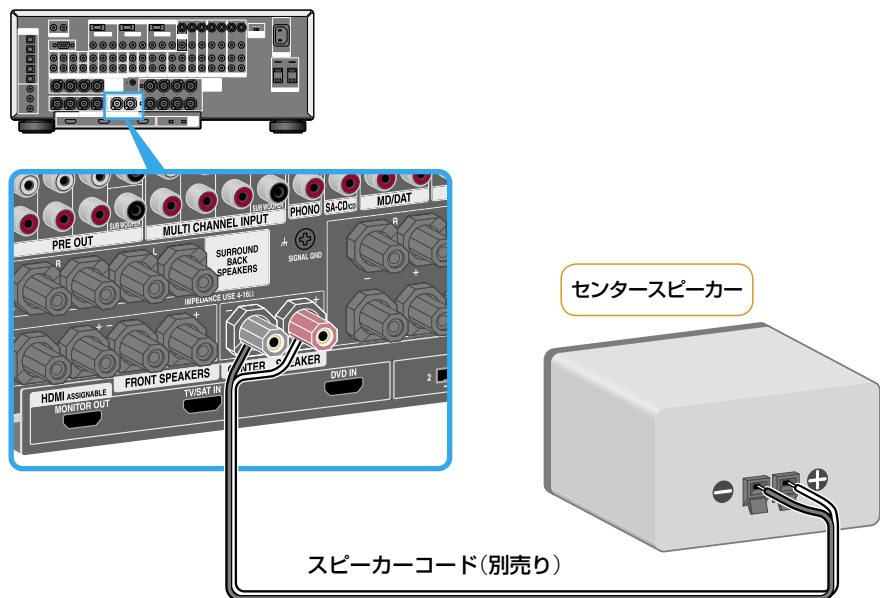
- スピーカーの⊕端子はアンプの⊕端子に、⊖端子は⊖端子に接続してください。
- スピーカーコードの接続のしかたは、下のイラストや別紙のスピーカー接続のご注意をご覧ください。



A B フロントスピーカー (L/R)

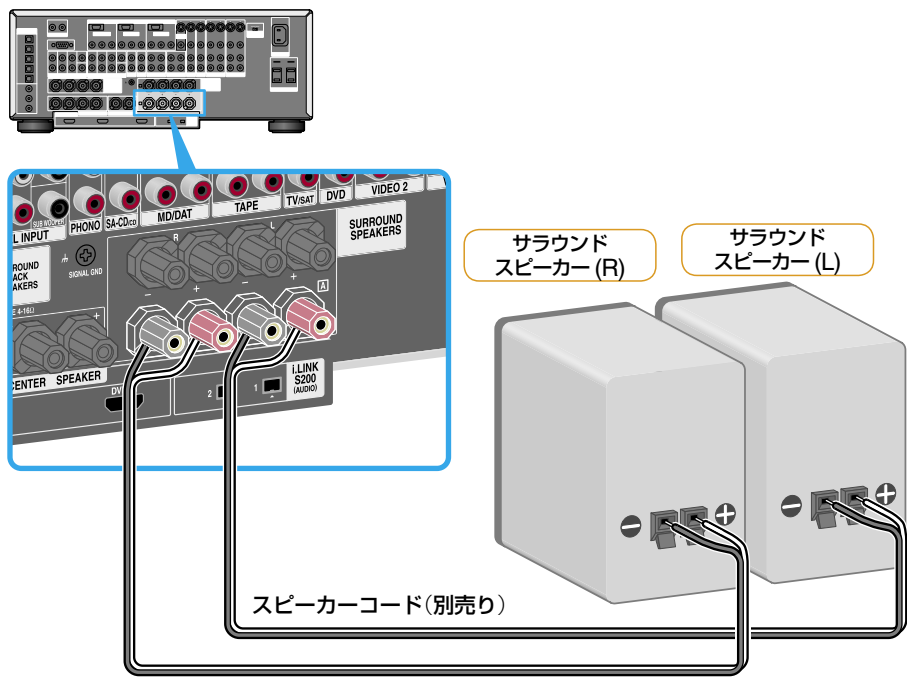


C センタースピーカー

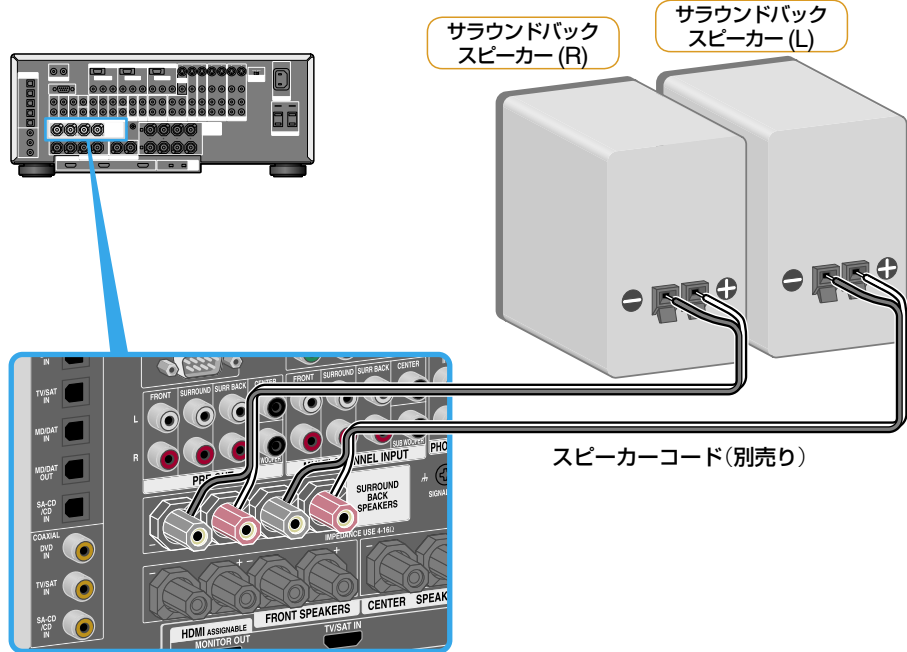


D E サラウンドスピーカー (L/R)

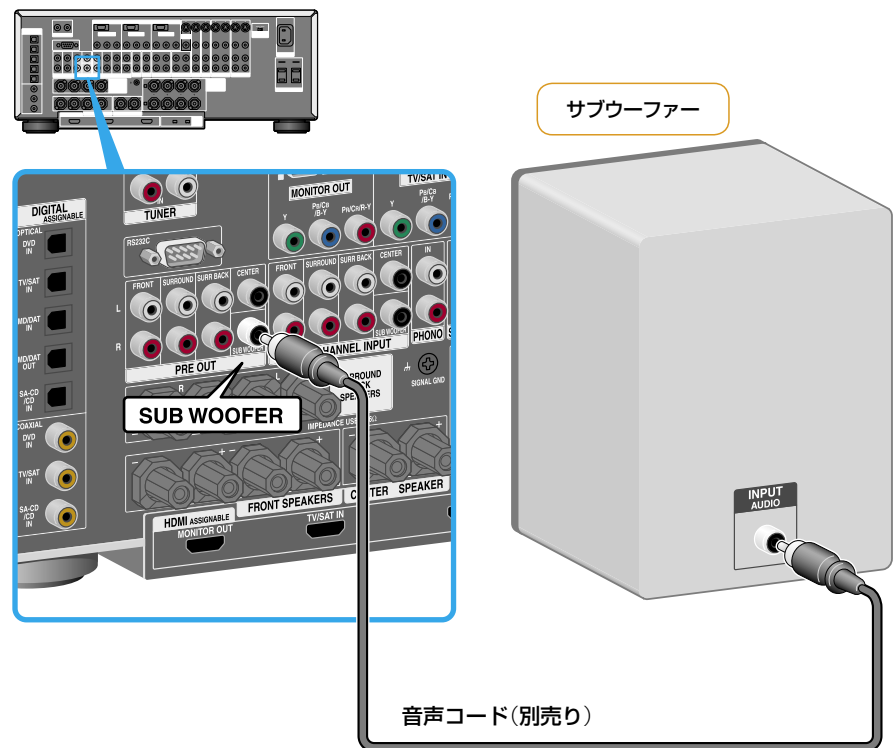
サラウンドスピーカー端子にはAとBの2系統ありますが、7.1チャンネルまではA端子を使います。詳しくは、取扱説明書の「スピーカーシステムを選ぶ(サラウンドスピーカースイッチ5.1/7.1/9.1)」をご覧ください。



F G サラウンドバックスピーカー (L/R)



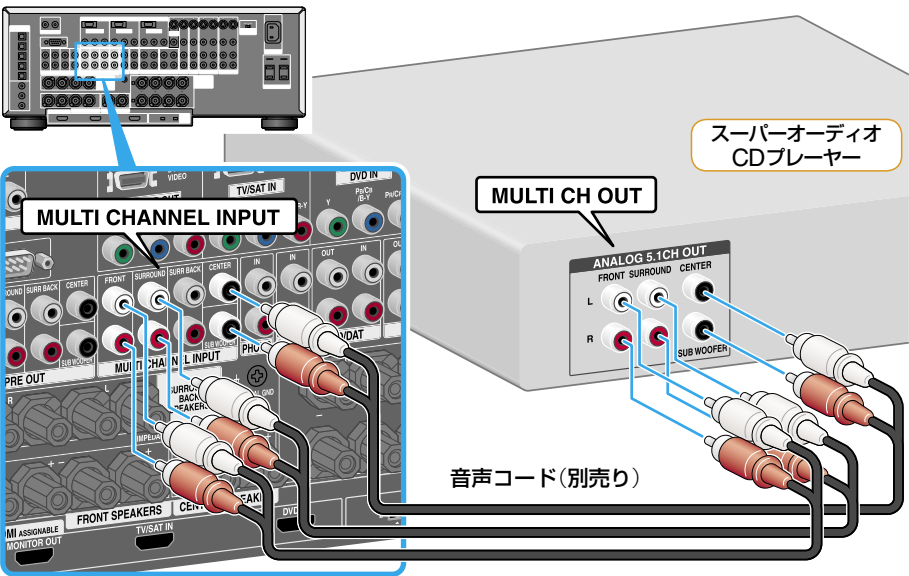
H サブウーファー



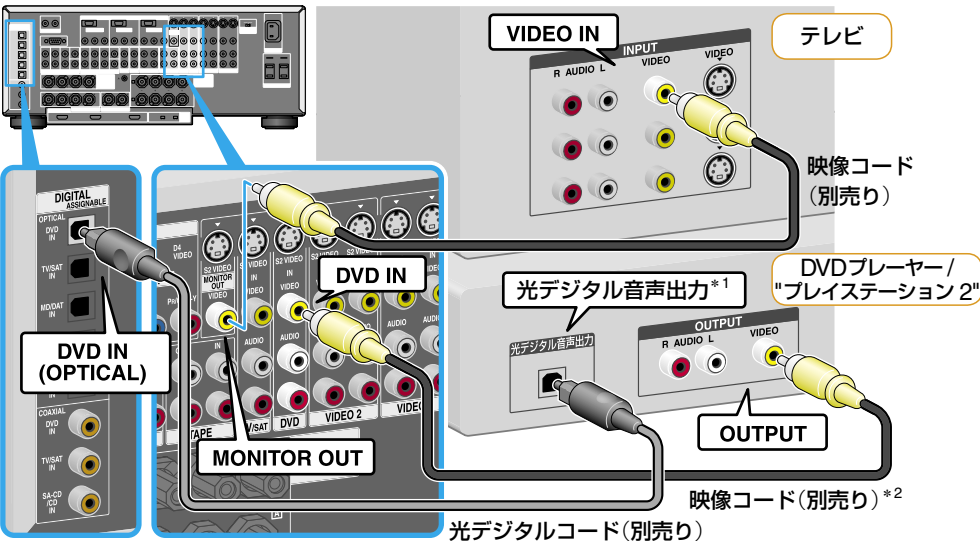
他機と接続する

本機とお手持ちの機器のつなぎ方の例です。他の接続のしかたについては、取扱説明書の「接続と準備」の「準備3」をご覧ください。

スーパーオーディオCDプレーヤー



DVDプレーヤー / “プレイステーション 2” / テレビ



“プレイステーション 2”と接続する場合

*1 “プレイステーション 2”ではOPTICAL DIGITAL OUT端子に接続します。

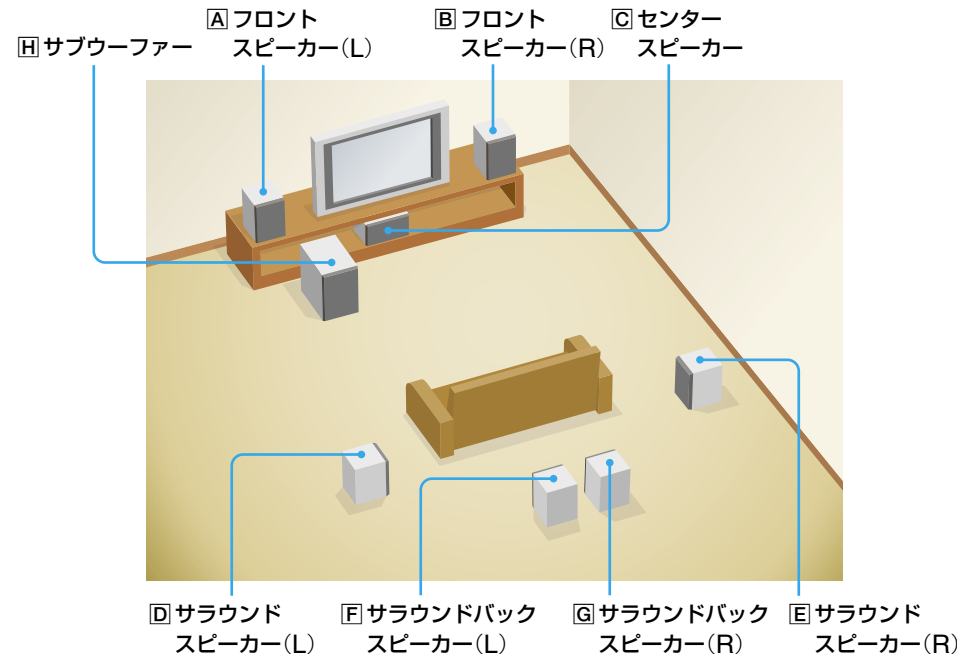
*2 “プレイステーション 2”との接続は“プレイステーション 2”に付属のAVケーブルを使います。

スピーカーを設置する

下の図は7.1チャンネルスピーカーシステム(スピーカー 7本とサブウーファー 1本)の例です。裏面やスピーカーの取扱説明書もご覧ください。

7.1チャンネルスピーカーシステムの設置例

A ～ Hは右の欄の「スピーカーを接続する」のA ～ Hと対応しています。

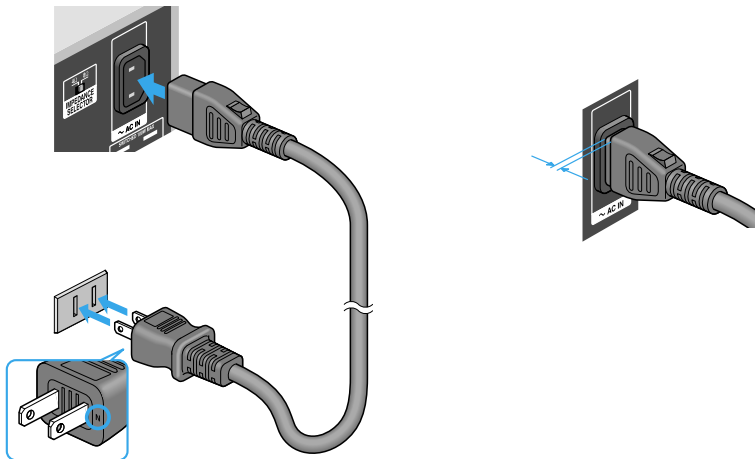


接続の最後に電源コードをつなぐ

すべての接続が終わってから、電源コードを接続してください。

付属の電源コードを本機後面のAC IN (100 V)端子に接続し、電源コードのプラグを壁のコンセントに接続します。

本機後面に電源コードを奥まで差し込んでも、プラグと本機後面の間に数ミリの隙間ができますが、これで正しく接続されています。



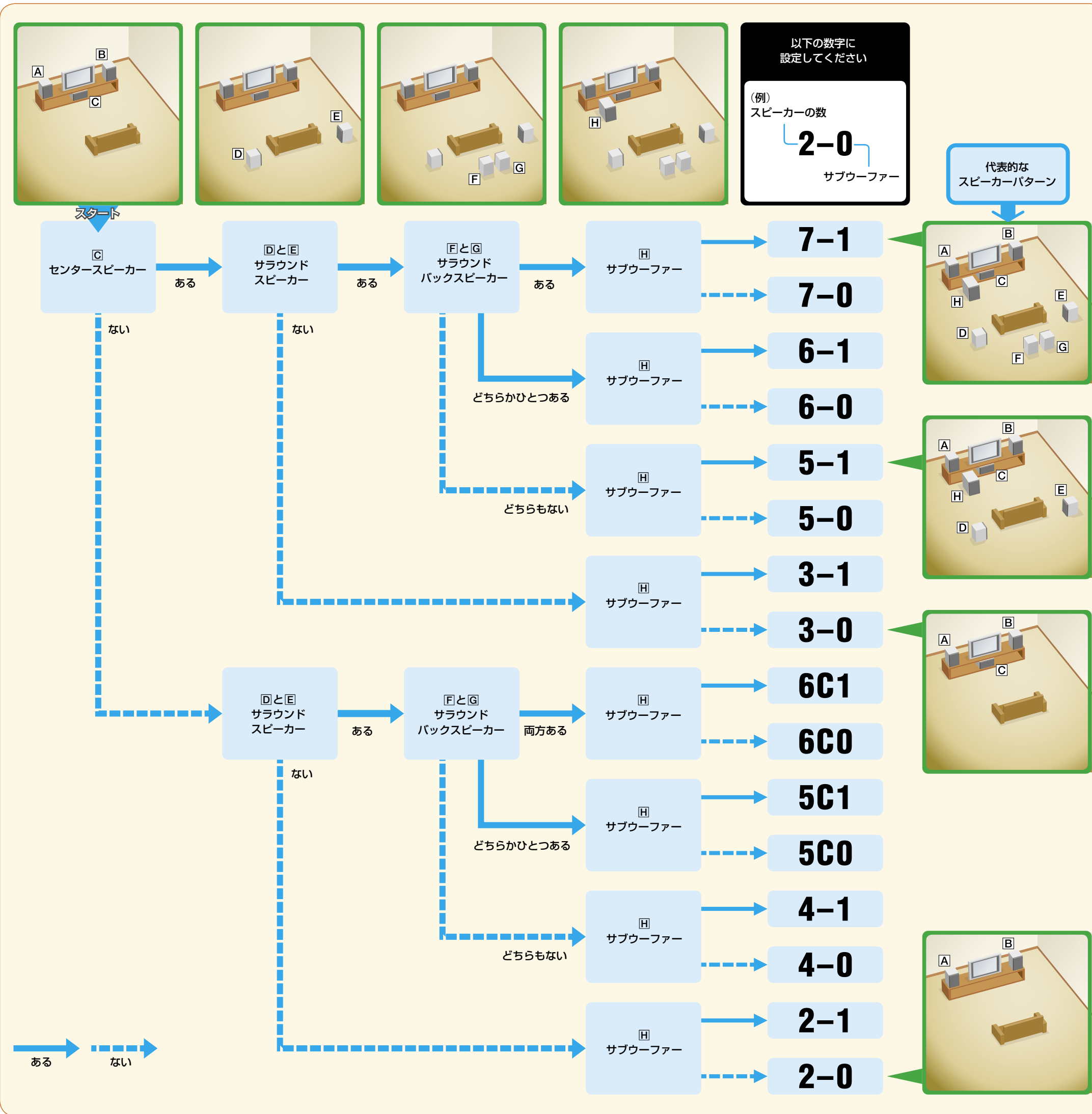
ちょっと一言

付属の電源コードには、上の図のように「N」側の表示があります。これはよりよい音質にするために、壁のコンセントの差し込み口との極性を合わせるためです。壁のコンセントの差し込み口に長短がある場合は、長い穴がN極側です。長短がない場合は、極性がわかる市販の検電ドライバーで調べます。

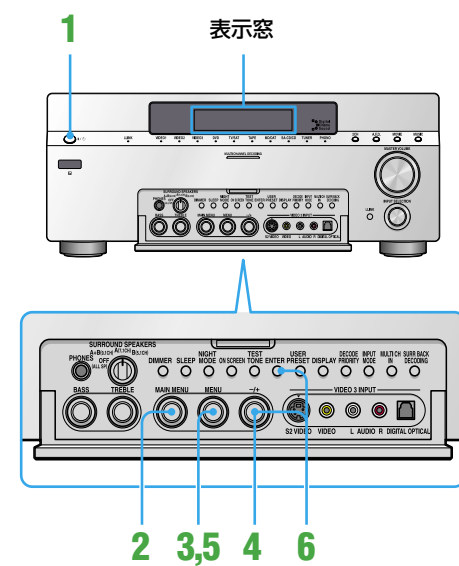
接続したすべてのスピーカーから正しく音を出すための設定をします。本機にあらかじめ設定されている「スピーカーの数の組み合わせ(スピーカーパターン)」を選ぶだけで、簡単にスピーカーの設定ができます。下記の説明にしたがって、設定してください。

スピーカーパターンを探す

下のフローチャートからスピーカーパターンを探す
フロントスピーカー **A/B**をつないでいることを前提として、フローチャートをスタートします。

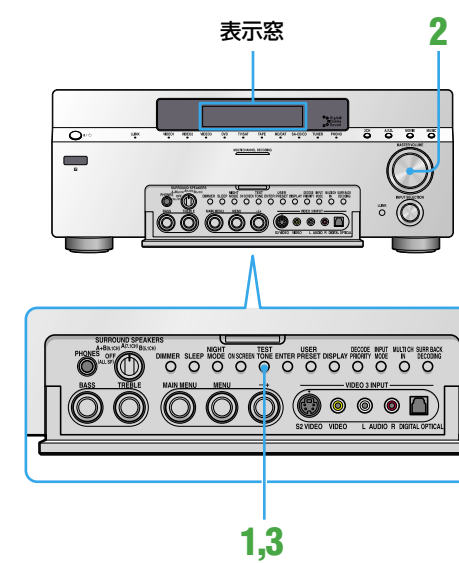


スピーカーパターンを設定する



- 1 I/⏻(電源)を押して、本機の電源を入れる。
- 2 MAIN MENUつまみを回して「SPEAKER SETUP」を選ぶ。
これ以降、表示窓で確認しながら設定します。
- 3 MENUつまみを回して「SP EASY SETUP」を選ぶ。
- 4 +/−つまみを回して「YES」を選ぶ。
- 5 MENUつまみを回して「SPEAKER PATTERN ■■■■」を選ぶ。
- 6 +/−つまみを回して、スピーカーパターンを選び、ENTERを押す。
例えば、5本のスピーカーとサブウーファールをつないでいるときは、スピーカーパターンは「5-1」となります。

すべてのスピーカーから音が出ているか確認する



- 1 **TEST TONEを押す。**
各スピーカーから順番にテストトーン(ザーツという音)が出力されます。
- 2 **ボリュームを調節し、すべてのスピーカーから音が出ていることを確認する。**
ここでは全体の音量を同時に調整します。各スピーカーのレベルとバランスを調節するには、取扱説明書の「準備7:スピーカーのレベルとバランスを調節する(テストトーン)」をご覧ください。
- 3 **TEST TONEをもう一度押し、テストトーンを消す。**

テストトーンが正しく出力されなかったときは

何も聞こえない。

- スピーカーコードが確実に接続できていない場合があります。コードを軽く引っ張ってみて、抜けたりしないように、確実につないでください。
- スピーカーコードがショートしている恐れがあります。別紙のスピーカー接続のご注意ください。

テストトーンが表示窓に表示されているスピーカーと異なるスピーカーから出る。

- 接続したスピーカーと設定したスピーカーパターンが間違っています。スピーカーの接続とスピーカーパターンをもう一度確認してください。

他機の設定をする

本機につないだ機器を再生するときは、スピーカーから正しく音を出すために各機器側の設定も必要です。以下はソニー製機器の場合の設定方法です。各機器の設定方法について、詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

ソニー製スーパーオーディオCDプレーヤー

必要に応じて適当な再生モード(マルチチャンネルが2チャンネル)を選んでください。
2チャンネルを選んでいると、フロントスピーカー L/Rからしか音が出ないことがあります。

ソニー製DVDプレーヤー

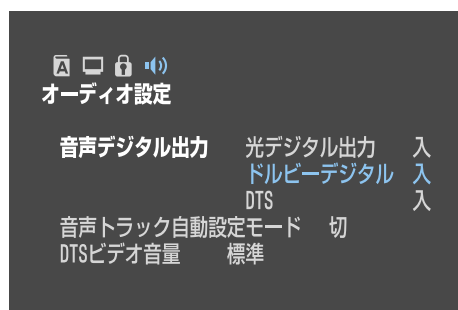
- 1 設定画面で「オーディオ設定」を選ぶ。
- 2 「オーディオDRC」を「ワイドレンジ」に設定する。
- 3 「音声デジタル出力」を「入」に設定する。
- 4 「ドルビーデジタル」を「ドルビーデジタル」に設定する。
- 5 「DTS」を「入」(機種によっては「DTS」)に設定する。

ご注意

マルチチャンネル音声を聞くには、必要に応じて再生するディスクの音声フォーマットを設定してください。

“プレイステーション 2”

- 1 設定画面で「オーディオ設定」を選ぶ。
- 2 「音声デジタル出力」を選ぶ。
- 3 「光デジタル出力」を「入」にする。
- 4 「ドルビーデジタル」を「入」にする。
- 5 「DTS」を「入」にする。



設定が終わったら

これで本機をお使いいただく準備ができました。
さらに詳しい操作については取扱説明書をお読みください。